

画：友安よーいち
第83話「時を食べるこすも〜？」



<編集後記>

相撲部取材しました。監督だけでなく、生徒が互いにアドバイスしたり、鼓舞しながら切磋琢磨する姿を目の当たりにし、今後の活躍を期待せずにはられません。(佐藤)

今月は昭和30年代の小林の様子を紹介しました。「なつかしい」「昔はこうだったんだ」と話の種にしていただけなら嬉しいです。後日、市役所での展示も計画しています。(前原)

心の花びら

赤飯を先ず仏前へ初節句 (小林合歓の会 清本幸子)
青梅雨や家中走る子等の居て (小林合歓の会 倉田玲子)
空豆の今年も届き有り難し (小林合歓の会 入佐典子)
佇めばまことやさしい合歓の花 (小林合歓の会 青山スミ子)
断捨離のパンドラの箱梅雨に入る (小林合歓の会 後野美美子)
ジャスミンの一枝の癒す談話室 (小林合歓の会 内田トシ子)
露見れば煮物作る母目に浮かぶ (長友正臣)
スクワットで長寿目指し貯筋する (前田貢男)
朝もやに赤しようびんの鳴く沼は枯れて久し消えたふるさと (佐枝記子)
ワクチンの接種を受けてひと吐息安らげど未だ遠き終りの日 (永友チエ)
生れしより九十年の歳重ね風光明媚な霧島に抱かれつ (前満英子)
重い枝梅をちぎって身軽なり宇宙飛行士なった想いに (家村昭文)
トラクター後おいかけけるサギ一羽餌ついばんで人怖がらず (武ナミ子)

SUKU SUKU

三反田 明日楓 くん
令和2年4月24日生



いつも笑顔がありがとう。すくすく大きくなーれ。

保護者：三反田 和也、英子

山下 奈子 ちゃん
令和元年9月8日生



たくさん食べて、すくすく元気に育ってね〜★

保護者：山下 文章、愛美

小林市立図書館
問=TEL 22-7913

今月のおすすめ図書

★新刊本の入荷
は毎週土曜



〜一般書〜



『星落ちて、なお』
著者：澤田 瞳子
発行：文藝春秋

〜一般書〜



『1日1ページ、365日で世界一周』
監修：井田 仁康
発行：成美堂出版

休館と開館時間

【本館】毎週月曜は休館

◆開館時間 9時～19時 ※日曜と祝日は17時まで

【須木分館】毎週月曜と祝日は休館

◆開館時間 9時～17時

【野尻分館】毎週月曜と祝日は休館

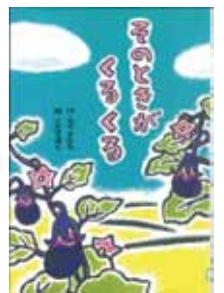
◆開館時間 10時～18時30分 ※日曜は17時まで
毎月1日は館内整理日のため全館(本館・須木・野尻)休館

夏休み宿題応援！
課題図書を入荷しました

青少年読書感想文全国コンクール、西日本読書感想画コンクールの課題図書を入荷しました。ぜひご利用ください。※課題図書は1人1冊まで、1週間の貸し出しとなります。

青少年読書感想文
コンクール課題図書

『そのときがくるくる』
作者：すず きみえ
画家：くすはら 順子
発行：文研出版



野尻分館 臨時休館のお知らせ

7月3日(土曜)は施設工事のため野尻分館は臨時休館いたします。

文化の足跡

こばやし
小林城跡 ②



小林城は真方下ノ馬場にあり、城山と呼ばれる標高223mの丘に築かれた戦国時代の山城です。伊東氏によって築かれたとされ、伊東48城の一つにも数えられています。城の規模は他の山城と比べると決して大きくなく、コンパクトな規模となっていますが、城の西・北・東の三方に石氷川が流れて自然の外堀、東方・南方は絶壁で天然の要害となっています。

また小林城は歴史の舞台としても登場し、永禄9年(1566)には伊東氏に敵対する島津氏(島津義久・義弘・歳久)に大軍で攻め込まれ、小林城は取り囲まれましたが、籠城作戦を取った伊東氏の小林城を落とすことができず、負傷者が増え島津軍は撤退したという

小林城の強固さを示すような史実が残っています。

現在でも複数の曲輪が残り、さらには城の防御機能を高める堀や土橋などが確認できます。小林市において小林城は戦国時代に実戦が行われた数少ない史跡です。さらに小林の地名は、この小林城の城名に由来していると言われています。

※曲輪…城の内外を土塁、石垣、堀などで区画した区域の名称

